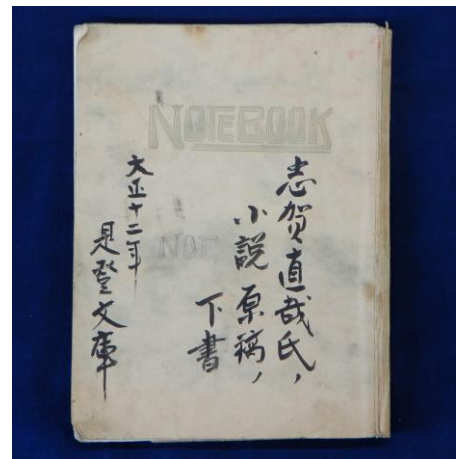




白樺文学館で特別展「『暗夜行路』の軌跡」を開催 志賀直哉『暗夜行路』の草稿を展示

令和7年5月に、志賀直哉の小説『暗夜行路』の草稿（小説の下書き）を新たに発見したことを発表しましたが、市制施行55周年・志賀直哉我孫子移住110年を記念し、白樺文学館で特別展「『暗夜行路』の軌跡」展を開催します。

展示では、今回発見された草稿を中心に、我孫子市と志賀直哉との関係や『暗夜行路』の制作過程について、新たに発見された草稿を読み解くことで判明した情報を追加しながら紹介します。また、今回の特別展をより深めるため、展示監修をしていただいた同志社女子大学の生井知子教授の講演会、草稿の図録販売も行います。※関連イベントなどについては別紙参照



特別展「『暗夜行路』の軌跡」

日 時：10月31日（金）～令和8年3月1日（日）午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

休館日：月曜日（休日の場合は翌平日）

場 所：白樺文学館

入館料：300円（高校・大学生200円）

※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方（本人と介助者1名まで）は無料

報道機関用内覧会

日 時：10月30日（木）午前10時～午後4時（正午～午後1時除く）

※午前中は関係者、午後はボランティアガイド向けの内覧会も予定

※取材を希望する方は事前に文化・スポーツ課にご連絡ください。

【問い合わせ】

我孫子市 教育委員会 生涯学習部
文化・スポーツ課
担当：辻、稲村、今野
電話：04-7185-1583

◎関連イベント

講演会「新資料『暗夜行路』草稿をめぐって 志賀直哉と我孫子」

日 時：12月14日（日）午後1時30分～3時15分（午後1時開場）
場 所：アビスタ1階 ホール
内 容：今回発見された草稿の解説を行います。
講 師：生井知子教授（同志社女子大学）
定 員：先着 100 人（要申込）
費 用：無料

朗読イベント「稲村雑談－志賀直哉と小熊太郎吉－」

日 時：展示期間中の毎週水曜日午後1時～3時（12月10日を除く）
場 所：白樺文学館
内 容：志賀直哉の作品の朗読と学芸員の解説を行います。
出 演 者：白樺文学館学芸員・白樺文学館ボランティアスタッフ
定 員：各日先着 20 人（申込不要）
費 用：無料（別途入館料）

図録販売

規 格：A4版44ページ（一部カラー）
内 容：今回発見された草稿の写真とその解説が収録されています。
発行部数：500部
価 格：1,000円（税込み）
発 売 日：10月31日（金）から
販売場所：白樺文学館、杉村楚人冠記念館、我孫子市教育委員会（水道局4階）、
行政情報資料室（市役所本庁舎1階）

◎備考

^{し が なお や} 志賀直哉（明治16（1883）年2月20日～昭和46（1971）年10月21日）

学習院の同窓生により創刊された雑誌『白樺』の中心人物。大正4（1915）年～12（1923）年に我孫子市に在住。現在、その住居跡は「志賀直哉邸跡」として整備され、『暗夜行路』を執筆した書斎（我孫子市指定文化財）が残る。

^{あん や こう ろ} 暗夜行路

雑誌『改造』の、大正10（1921）年1月号～8月号で前篇、大正11（1922）年1月号～昭和12（1937）年4月号で後篇が発表された長編小説。25年の歳月を要し、完結。

我孫子市白樺文学館特別展

志賀直哉我孫子移住110年

『暗夜行路』草稿初公開記念

『暗夜行路』の軌跡

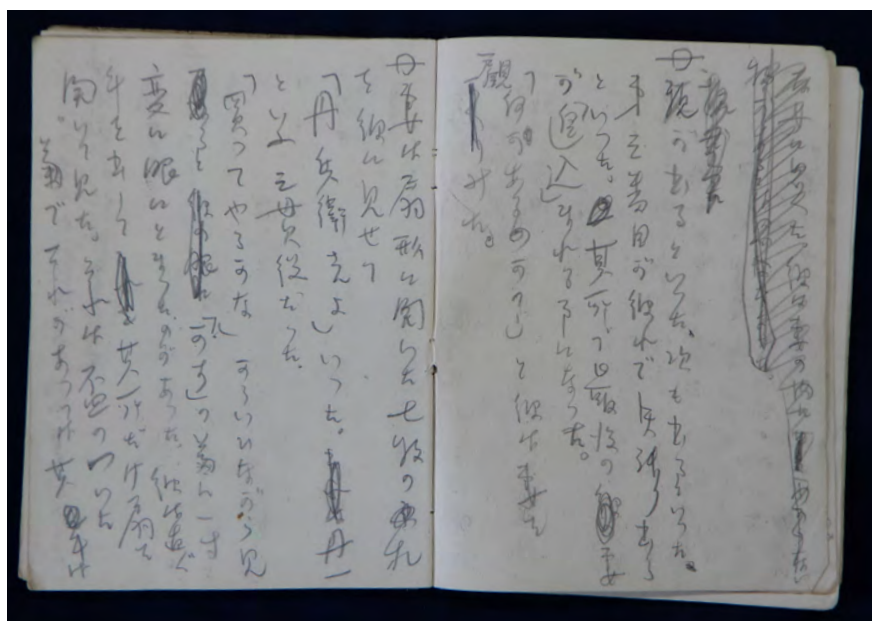
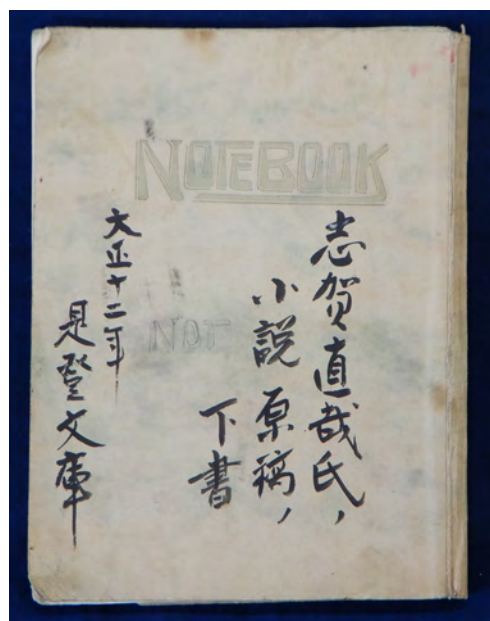
令和8年3月1日(日)

我孫子市緑 2-11-8
04-7185-2192

かつて、手賀沼のほとりには当時西洋の芸術を紹介する芸術総合雑誌『白樺』を刊行していた中心人物であった柳宗悦・志賀直哉^{やなぎむねよし し が なお や む しゃ こう じ さね あつ}・武者小路実篤らが住んでいました。なかでも小説家志賀直哉は大正4（1915）年から同12年まで居を構えており、大正10年ごろに建てられたとされる「志賀直哉邸跡書斎」は現在我孫子指定文化財となっています。

令和6（2024）年、我孫子市内の個人宅からたくさんの資料が発見されました。その資料を調査すると、1冊のノートの表紙に「志賀直哉氏ノ小説原稿ノ下書」とありました。年号は大正12年、志賀直哉が我孫子を離れた年です。ノートには志賀直哉が大正4年から執筆をはじめたとされる『暗夜行路』の一部が書き留められていました。

今回、市制55周年を記念して、我孫子市白樺文学館では、我孫子での志賀直哉の活動、また、この資料を所有していた我孫子の偉人「小熊太郎吉（是登）」について展示します。



今回新たに発見された志賀直哉の草稿の表紙（写真左）と本文の一部（右）
展示では、草稿の中身を解説します。

利用案内

開館時間

9時～16時30分（入館は閉館の30分前まで）

休館日

月曜日（月曜日は祝日の場合は次の平日）・年末年始

入館料

一般：300円 高校・大学生：200円

団体（20人以上）2割引 中学生以下は無料

3館共通券 一般：500円 高校・大学生：400円

（3館は白樺文学館、杉村楚人冠記念館、鳥の博物館）

2館共通年間パスポート：2,000円（有効期間1年）

（2館は白樺文学館、杉村楚人冠記念館）

アクセス

JR「我孫子駅」南口徒歩15分もしくは

我孫子駅南口からバスで「アビスタ前」下車徒歩2分

※志賀直哉邸跡書斎も白樺文学館開館時10時～14時まで開放（雨天除く）



白樺文学館
ホームページ▶



『暗夜行路』の軌跡展

10月31日～令和8年3月1日開催



白樺文学館展示関連イベント

稲村雑談

『暗夜行路』の軌跡展開催中、午後のひとときに

展示解説とピアノと朗読で優雅な時間を過ごしてみませんか

会期中の毎週水曜日

(12月10日、31日、1月7日除く)

予約・参加費不要 (入館料別途)

午後1時～午後2時：学芸員によるトーク

午後2時～午後3時：ピアノと朗読

我孫子市白樺文学館

お問い合わせ 04-7185-2192

利用案内

開館時間
休館日

9:00～16:30 (入館は16時まで)
毎週月曜日
(月曜が休日の場合は開館し、次の平日)
12月29日～1月3日
※展示替え等に伴う臨時休館あり
一般 300円 / 大学生・高校生 200円
団体 20人以上 2割引

入館料

3館共通券

一般 500円 / 大学生・高校生 400円
杉村楚人冠記念館・鳥の博物館共通
1ヵ月間有効

年間パス

2000円 1年間有効
杉村楚人冠記念館共通

アクセス

JR 常磐線・成田線我孫子駅 南口より徒歩 15分

JR 我孫子駅南口より阪東バス「アピスタ前」下車徒歩 2分



白樺文学館
ホームページ



令和7年
12月14日(日)

新資料『暗夜行路』草稿をめぐって 志賀直哉と我孫子

生井 知子 先生 (同志社女子大学教授)

我孫子市白樺文学館で行われている『暗夜行路』の軌跡展を記念して、『志賀直哉』全集の刊行にも携わり、志賀直哉を研究している生井先生に今回新たに発見された志賀直哉の草稿を中心に我孫子との関係についてお話いただきます。

時 間	13 時 30 分から 15 時 15 分 (開場 13 時)
会 場	アビスタホール (我孫子市若松 26 の 4)
定 員	100 人 (要予約・先着順)
参加費	無料
受 付	白樺文学館に電話 (11 月 20 日 (木) 午前 9 時より開始)
電 話	04-7185-2192



白樺文学館
ホームページ

我孫子市白樺文学館
『暗夜行路』の軌跡展 記念講演会